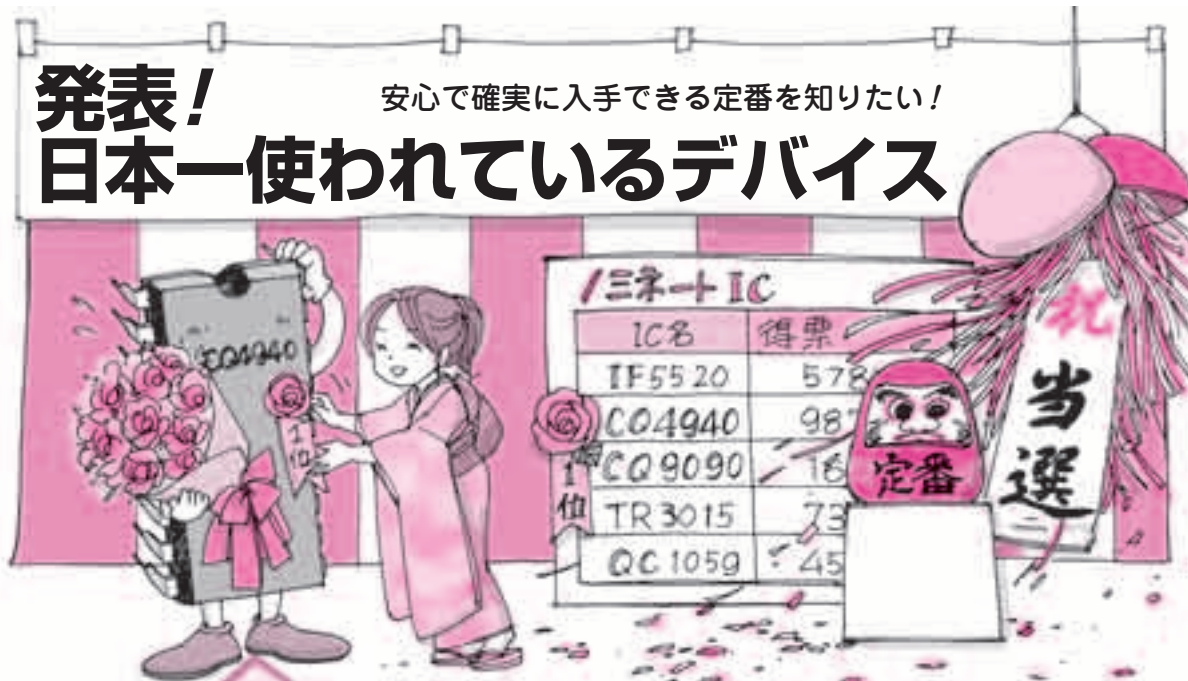


発表！ 日本一使われているデバイス

安心して確実に入手できる定番を知りたい！



調査方法とノミネート部品

● No.1の調査方法

常備在庫しているICのうち、2011年で一番注文回数が多かったものを教えてもらいました(図1)。

次のお店に御協力いただきました(50音順)。

- 秋月電子通商
- Digi-Key
- 千石電商
- 若松通商

編集部では、取材する中で多くの現場のエンジニアから耳にするICや、しばしば記事に登場するICを「定番デバイス」と考えてきましたが、本当にこれらは定番なのか？と疑問をもつようになりました。そこで、秋葉原やネット上で、個人から法人まで幅広く部品販売サービスを行っている企業にご協力いただき、調査を行いました。

一口に「売れ筋」といっても、販売量で順位をつけると、例えば携帯電話やテレビなど、量産機器に使われているICばかりを紹介することになります。これらの民生用デバイスは、保守期間が長く入手性が重視される産業用途や研究・開発用途に向きません。

そこで編集部では、「販売量」ではなく「注文件数」の多いデバイスを調査しました。量産品に採用されて大量に売れても1カウント、リピートでの購入も1カウント、初めて購入しても1カウントです。

今回の売れ筋調査にご協力いただいた前述のお店からは、注文件数No.1だけでなく、10～1000位までの品名リストを提供いただきました。とても有用なデータですが、残念ながら誌面の都合で、本特集でそのすべてを紹介することはできません。

今回紹介する売れ筋No.1のICの中には、比較的新しいものも含まれていますが、多くは、理由はともあ



図1 部品を販売している企業に一番引き合いが多い部品を聞きました

れ10年、20年、30年とエンジニアに愛用され、今も生き続けている素晴らしいICばかりなのでしょう。

(編集部)

● 扱うデバイスの種類

図2に一般的な電子システムの構成をブロック図を示します。センサから情報を取り込み、マイコンで演算、判断、データ保存などの処理を行い、ヒータ/ランプ/モータなどの負荷を駆動するというものです。

本特集では、このようなシステムで使われているデバイスを表1のように分類しました。それぞれのNo.1デバイスの使い方も紹介します。(宮崎 仁)

表1 特集で扱うデバイスの分類

大分類	DC-DC電源	OPアンプ	マイコン
小分類	リニア	汎用	8ビット
	降圧型DC-DCコンバータ	高精度	16ビット
	昇圧型/反転型/多機能/汎用	高速広帯域	-
	チャージポンプ	スペシャル	-

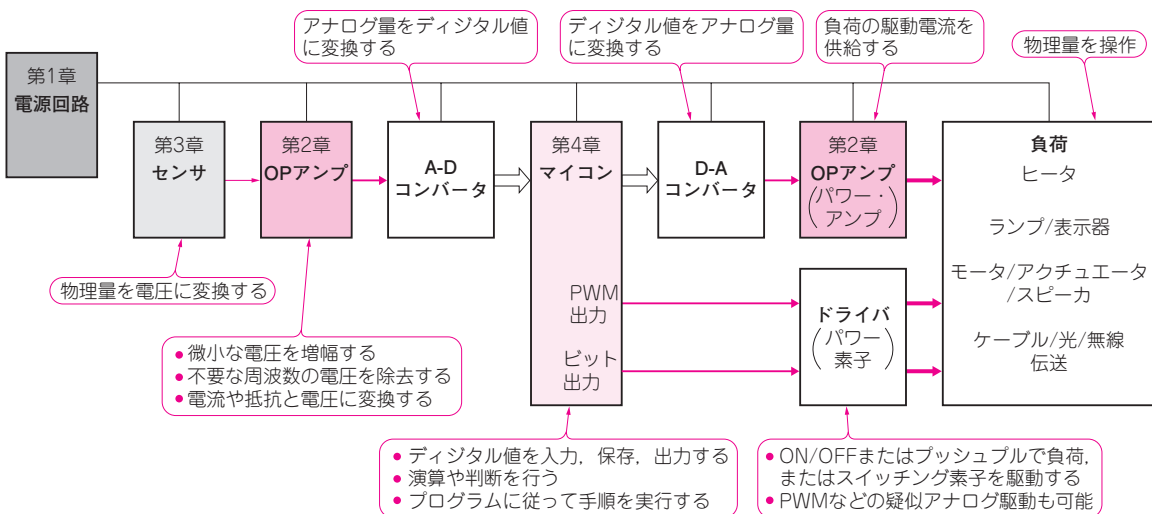


図2 特集で紹介するのはよく使う半導体